

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 ナイス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8089

URL <https://www.nice.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 津戸 裕徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 田部 博

(TEL) 045-521-6111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	170,889	7.1	1,442	27.6	1,322	5.4	396	△87.3
2024年3月期第3四半期	159,521	△6.9	1,130	△58.0	1,254	△52.2	3,126	56.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 592百万円(△84.7%) 2024年3月期第3四半期 3,860百万円(141.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	33.52	—
2024年3月期第3四半期	265.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	170,314	58,760	31.2	4,482.26
2024年3月期	161,308	56,973	32.8	4,489.03

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 53,185百万円 2024年3月期 52,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2025年3月期	—	25.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	40.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	238,000	5.4	4,700	6.7	4,400	1.6	3,200	△23.9	270.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 4社 (社名) 株式会社セレックス他3社
 除外 1社 (社名) ナイスコミュニティーサービス株式会社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	12,180,419株	2024年3月期	12,180,419株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	314,731株	2024年3月期	379,158株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	11,834,706株	2024年3月期3Q	11,799,050株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は1,708億89百万円(前年同期比7.1%増加)、営業利益は14億42百万円(前年同期比27.6%増加)、経常利益は13億22百万円(前年同期比5.4%増加)となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間において固定資産売却益24億37百万円を計上したこともあり、当第3四半期連結累計期間は前年同期比で87.3%減少し、3億96百万円となりました。

なお、詳細につきましては、決算補足説明資料「2025年3月期 第3四半期 決算補足説明資料」をご覧ください。決算補足説明資料は、2025年2月13日にT D n e tで開示及び当社ホームページに掲載しております。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	159,521	170,889	11,368	7.1
営業利益	1,130	1,442	311	27.6
経常利益	1,254	1,322	68	5.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,126	396	△2,730	△87.3

セグメント別の状況

(単位：百万円)

	売上高				営業利益			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
建築資材	129,128	136,207	7,079	5.5	2,127	1,645	△482	△22.7
住宅	23,152	28,262	5,109	22.1	△117	744	861	—
その他	7,240	6,420	△820	△11.3	482	419	△63	△13.1
消去又は全社	—	—	—	—	△1,362	△1,367	△4	—
合計	159,521	170,889	11,368	7.1	1,130	1,442	311	27.6

【建築資材事業】

当第3四半期連結累計期間の売上高は1,362億7百万円(前年同期比5.5%増加)、営業利益は16億45百万円(前年同期比22.7%減少)となりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	129,128	136,207	7,079	5.5
営業利益	2,127	1,645	△482	△22.7

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
木材	41,919	42,833	914	2.2
建材・住宅設備機器	86,992	93,170	6,178	7.1
木材市場	216	202	△13	△6.4
合計	129,128	136,207	7,079	5.5

【住宅事業】

当第3四半期連結累計期間の売上高は282億62百万円(前年同期比22.1%増加)、営業利益は7億44百万円(前年同期は営業損失1億17百万円)となりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	23,152	28,262	5,109	22.1
営業利益	△117	744	861	—

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
マンション	2,636	6,953	4,316	163.7
一戸建住宅	6,720	6,696	△23	△0.4
管理その他	13,795	14,612	817	5.9
合計	23,152	28,262	5,109	22.1

【その他の事業】

当第3四半期連結累計期間の売上高は64億20百万円(前年同期比11.3%減少)、営業利益は4億19百万円(前年同期比13.1%減少)となりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	7,240	6,420	△820	△11.3
営業利益	482	419	△63	△13.1

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ90億5百万円増加し、1,703億14百万円となりました。これは、売上債権、棚卸資産及び固定資産が増加し、現金及び預金、有価証券が減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ72億18百万円増加し、1,115億53百万円となりました。これは、仕入債務及び借入金が増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ17億87百万円増加し、587億60百万円となりました。これは、非支配株主持分の増加などによるものです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第3四半期 連結会計期間末	増減額
総資産	161,308	170,314	9,005
負債	104,335	111,553	7,218
純資産	56,973	58,760	1,787

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点において2024年5月14日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,269	25,049
受取手形、売掛金及び契約資産	29,551	34,555
電子記録債権	9,703	11,833
有価証券	8,500	2,509
商品	7,052	8,454
販売用不動産	15,268	22,262
未成工事支出金	458	1,296
その他	2,479	2,890
貸倒引当金	△148	△172
流動資産合計	106,135	108,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,481	12,783
土地	26,875	28,127
その他（純額）	3,215	4,535
有形固定資産合計	42,572	45,446
無形固定資産		
のれん	-	1,719
その他	896	405
無形固定資産合計	896	2,124
投資その他の資産		
投資有価証券	7,264	9,022
その他	4,516	5,138
貸倒引当金	△77	△97
投資その他の資産合計	11,704	14,063
固定資産合計	55,173	61,634
資産合計	161,308	170,314

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,371	25,373
電子記録債務	15,924	20,244
短期借入金	18,735	25,236
未払法人税等	772	342
引当金	1,612	812
その他	9,292	9,681
流動負債合計	72,709	81,691
固定負債		
長期借入金	22,112	19,984
退職給付に係る負債	1,022	1,080
その他	8,491	8,797
固定負債合計	31,626	29,861
負債合計	104,335	111,553
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,433	24,433
資本剰余金	13,294	13,275
利益剰余金	16,711	16,682
自己株式	△830	△688
株主資本合計	53,609	53,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,152	1,309
繰延ヘッジ損益	15	6
土地再評価差額金	△1,293	△1,293
為替換算調整勘定	△701	△665
退職給付に係る調整累計額	194	125
その他の包括利益累計額合計	△632	△517
非支配株主持分	3,997	5,575
純資産合計	56,973	58,760
負債純資産合計	161,308	170,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	159,521	170,889
売上原価	137,738	147,446
売上総利益	21,783	23,442
販売費及び一般管理費	20,652	22,000
営業利益	1,130	1,442
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	148	169
その他	584	310
営業外収益合計	740	489
営業外費用		
支払利息	567	553
その他	48	56
営業外費用合計	615	609
経常利益	1,254	1,322
特別利益		
固定資産売却益	2,437	11
投資有価証券売却益	267	22
負ののれん発生益	141	161
段階取得に係る差益	81	-
特別利益合計	2,929	195
特別損失		
固定資産除売却損	101	54
減損損失	123	370
段階取得に係る差損	-	125
関係会社清算損	222	-
特別損失合計	447	550
税金等調整前四半期純利益	3,736	967
法人税、住民税及び事業税	232	224
法人税等調整額	293	280
法人税等合計	526	504
四半期純利益	3,210	462
非支配株主に帰属する四半期純利益	84	66
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,126	396

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,210	462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	462	171
繰延ヘッジ損益	△31	△9
為替換算調整勘定	138	35
退職給付に係る調整額	80	△68
その他の包括利益合計	649	129
四半期包括利益	3,860	592
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,747	511
非支配株主に係る四半期包括利益	112	80

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	129,128	23,152	152,281	7,240	159,521
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,950	247	2,197	4,166	6,363
計	131,078	23,400	154,478	11,406	165,885
セグメント利益又は損失(△)	2,127	△117	2,010	482	2,492

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、一般放送事業、建築工事業及びソフトウェア開発・販売事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,010
「その他」の区分の利益	482
セグメント間取引消去	41
全社費用(注)	△1,404
四半期連結損益計算書の営業利益	1,130

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「建築資材」、「住宅」、「その他」及び報告セグメントに帰属しない全社資産の各事業用資産について、収益性の低下等により回収可能価額まで帳簿価額を減額し、減損損失を計上しております。

減損損失計上額は「建築資材」4百万円、「住宅」10百万円、「その他」7百万円、報告セグメントに帰属しない全社資産100百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

「建築資材」において、持分法適用関連会社であった株式会社三友の株式を追加取得し連結子会社化したことに伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、141百万円であります。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	136,207	28,262	164,469	6,420	170,889
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,724	134	1,858	4,205	6,064
計	137,931	28,396	166,328	10,625	176,953
セグメント利益	1,645	744	2,390	419	2,809

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、一般放送事業、建築工事業及びソフトウェア開発・販売事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,390
「その他」の区分の利益	419
セグメント間取引消去	28
全社費用(注)	△1,395
四半期連結損益計算書の営業利益	1,442

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「建築資材」において、次期基幹システムの開発を中止したことに伴い、無形固定資産の減損損失を計上しております。

減損損失計上額は370百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「建築資材」において、セレックスホールディングス株式会社を連結子会社化したことに伴い、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において、1,833百万円であります。なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な負ののれん発生益)

「建築資材」において、持分法適用関連会社であった旭建材株式会社の株式を追加取得し連結子会社化したことに伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、161百万円であります。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,221百万円	1,325百万円
のれんの償却額	3百万円	114百万円

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、2024年8月23日開催の取締役会において、セレックスホールディングス株式会社の株式を取得し、同社を子会社化することについて決議いたしました。また、同日付で株式譲渡契約を締結し、2024年10月1日付で当該株式を取得いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 セレックスホールディングス株式会社
事業の内容 持株会社

② 企業結合を行った主な理由

セレックスホールディングス株式会社は、100%子会社である株式会社セレックスを事業会社として、中京圏を中心にサッシやエクステリアをはじめとする住宅用建材の販売、並びに高い技術力を基盤とした高性能サッシ等の施工を手掛けております。

この度の株式取得により、当社グループといたしましては、中京圏における販売拡大とともに、従来の木材や建材・住宅設備機器、エネルギー関連商材に加え、サッシやエクステリアにまで取り扱い商材を拡充し、住宅1棟当たりの納材シェアを高めてまいります。また、サッシ等の施工力を生かし、納材と合わせた部位別での施工に取り組んでまいります。

2025年には省エネルギー基準への適合が義務化されるなど、省エネルギー関連領域の更なる成長が見込まれる中、木材の利用促進と断熱材やサッシ等による住宅の外皮性能の向上、太陽光発電システム等のエネルギー関連商材の推進等を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

③ 企業結合日

2024年10月1日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

85.5%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、株式を取得したためであります。

(2) 四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2024年10月1日から2024年12月31日

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	9,405百万円
取得原価		9,405百万円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等	171百万円
-----------	--------

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん

1,833百万円

なお、のれんは、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

② 発生原因

主として今後の事業展開により期待される将来の超過収益力であります。

③ 償却方法及び償却期間

4年間にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	5,156百万円
固定資産	8,516百万円
資産合計	13,673百万円
流動負債	4,515百万円
固定負債	301百万円
負債合計	4,817百万円